

# とっとり 土地改良だより



発行  
みどり  
水土里ネットとっとり  
鳥取県土地改良事業団体連合会

〒680-0911 鳥取市千代水四丁目37番地

TEL (0857) 38-9500 FAX (0857) 38-9577

<http://www.totirengonet.or.jp>

印刷所 日ノ丸印刷株式会社



コスモス畑 明辺農地水環境保全会 (八頭町)

## 目

- 「農業・農村フォトコンテスト2023」審査会を開催…………… 2
- 土地改良区体制強化事業監査実務等向上研修 …………… 3
- 2023年度インターンシップ …………… 4～5
- 中国四国水土里ネット女性の会 農業農村工学会大会講演会参加 …………… 6
- 中国四国水土里ネット女性の会 R5年度通常総会開催 …………… 6
- とっとり水土里の女性会 研修会と現地視察開催 …………… 7

## 次

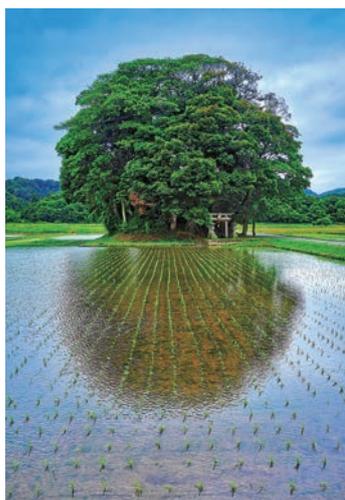
- [シリーズ]
- あつまれ、<sup>みどり</sup>水土里のなかまたち …………… 8
- 編集後記 …………… 8

## 「農業・農村フォトコンテスト2023」審査会を開催

10月6日(金)土地改良会館において、「農業・農村フォトコンテスト2023」審査会を開催しました。

本年度は、応募数164点(応募者数62名)があり、門脇正晃(松江市)さんの「風薫る」が特選に選ばれました。

中山哲史審査委員長は、「今年は、昨年度に比べて応募数が増えており大変喜ばしいことです。一通り見させて頂き、構図とか色合いをもう少し工夫して頂ければ賞に入るような写真もありました。」と講評されました。



特選



山陰フジカラー賞



児童・生徒部門賞

各賞	作品の題名	氏名	住所
特選	風薫る	門脇正晃	島根県松江市
準特選	嬉しい実りの収穫	白井寛	岡山県赤磐市
準特選	水鏡	藤原馨	島根県松江市
山陰フジカラー賞	わたしはベジタリアン	谷口あき彦	鳥取市
審査委員特別賞	働き者	毛利素子	岡山県備前市
児童・生徒部門賞	帰路	木村紗楽	米子市
農村地域活動部門賞	該当なし		
入選	家族総出で	松本利秋	日野町
入選	爽やかな仕事日和	宮田敏幸	兵庫県西宮市
入選	ソバ畑	島本陸男	島根県松江市
入選	らっきょう畑畝アート	網濱千景	鳥取市
入選	鳥取の秋みつけた	網濱千景	鳥取市
入選	真心こめて	大谷泰彦	鳥取市
入選	みんなでシジミ採り	福田孝二	鳥取市

### 米子事務所 移転のお知らせ

この度、本会米子事務所は、西部総合事務所2号館A棟3Fから1号館A棟2Fに移転しました。なお、住所、電話番号に変更はありませんが、ご訪問の際はご注意ください。

## 土地改良区体制強化事業監査実務等向上研修



会員支援課 坂本課長

8月22日(火)「新日本海新聞社中部本社ホール」において、水土里ネットとっとりが土地改良区の監事等を対象とした「土地改良区体制強化事業監査実務等向上研修」を開催し、土地改良区の監事等74名の参加がありました。

開会にあたり、水土里ネットとっとり 坂本会員支援課長が「研修に参加されている監事さんの多くは、令和4年度の監査は終わっていると思います。本日は、財務諸表(貸借対照表、収支決算書)を持参して頂いています。講義中の説明と照らし合わせながら勉強して頂き、一つでも二つでも理解して頂ければと思っています。」と挨拶しました。

### 1. 土地改良区の監事の職務について(水土里ネットとっとり 会員支援課 坂本課長)

監事の役割、職務、役員の職責(善管注意義務)等説明後、毎年発生している他県の土地改良区不祥事事例の紹介。

また、規約、会計細則、土地改良法に記載のある財務諸表の公表について説明。

### 2. 土地改良区の指導・検査について

(鳥取県 農林水産部 農業振興局農地・水保全課 谷田課長補佐)

鳥取県が実施している土地改良区検査の概要及び指摘事項等について説明。

令和4年度は定期検査(原則3年に1度)を19土地改良区で実施した。

① 組織及び運営に関する事項

② 会計経理に関する事項それぞれで指摘した事項について説明

今回の内容は、鳥取県農地・水保全課のホームページに掲載。

### 3. 収支決算書・貸借対照表について(水土里ネットとっとり 会員支援課 坂本課長)

最初に収支決算書・貸借対照表の科目の説明。財務諸表等の相互間の関係、財務諸表等の時間軸での相互間の関係、収支決算書の数字と貸借対照表の数字の関係について説明。

### 4. 監事による内部監査方法について(水土里ネットとっとり 総務企画課 津中課長)

土地改良区では、監事監査簿(監査事項)に基づいて監査を実施。監査事項は、「土地改良区監事の監査実務の手引(全土連)」にある。留意点について説明。



農地・水保全課 谷田課長補佐



総務企画課 津中課長

## 2023年度インターンシップ

本会では、2008年度から大学生を対象にインターンシップ(職場実習)を実施しています。本年度は、9月11日(月)～26日(火)の期間に前後半で4名を受け入れました。

この実習は、大学生が在学中に自分の専攻に関連する企業に体験入社し、様々な業務を経験する目的で実施されています。

実習内容としては、CADトレーニング、地籍調査、ため池点検などを体験しました。

### 〔インターンシップを終えて〕(前半)

大阪国際大学 経営経済学部経営学科 3年生 松本 大輝

四日間という短い間でしたが、大変お世話になりました。

初日はCADトレーニングから始まり、初めて使うCADに戸惑いながらも、やさしく教えて下さり、やり抜くことができました。次の日からは測量、ため池点検、土地改良施設診断を外に出て体験し、農業土木の仕事に興味を持ちながら、毎日、貴重な体験となりました。

今回の体験を生かし、これからの就職活動に繋げていきたいです。

鳥取大学 農学部生命環境農学科 2年生 松原 実里

5日間ありがとうございました。

農学部ではあるものの、農業土木の知識は乏しいため、業務内容の理解ができるか不安でした。しかし、私の初歩的な質問にも丁寧に対応して下さい、たくさんの学びを得ることができました。農業土木分野の一部分を体験し、農業に携わる仕事に就きたいという思いが強くなりました。短い間でしたがお世話になりました。



ため池点検



ため池点検



測量実習



定期診断

## 〔インターンシップを終えて〕(後半)

鳥取大学 持続性社会創生科学研究科 院1年生 新名 翔太

私は、かねてより農業土木業界を就職先として志望しており、今回のインターンシップにも、農業土木業界への知見を深めたいと考えて参加させて頂きました。

実習では、連合会の職員さんたちと、実際の災害現場や、農業水利施設を訪れて見学をしました。

そこで、自然災害の恐ろしさや、農業水利施設の役割などを学ぶことが出来ました。そうした経験から、農業土木業界への志望度がますます高まりました。

将来は、農業土木業界に就職して、農業水利施設を自然災害などから守ることで、社会に貢献していきたいと思います。

お忙しい中、貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

鳥取大学 農学部生命環境農学科 3年生 若本 瑞季

インターンシップに行く前はどのようなことをするのかぼんやりとしか想像ができませんでした。

しかし、測量やため池点検、災害現場の見学などの体験を通して自分の想像以上に多岐にわたる仕事をしていることがわかりました。どの職員の方も丁寧に説明してくださり、多くのことを学べ、就職を考える上でとてもいい経験になりました。

5日間ありがとうございました。



ため池点検



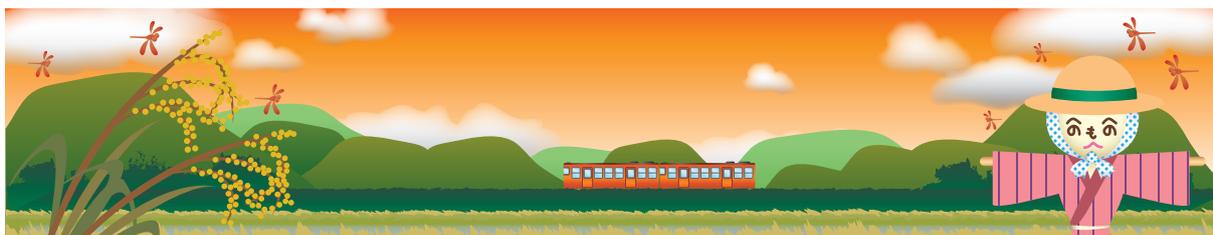
ため池点検



測量実習



定期診断



## 中国四国水土里ネット女性の会 農業農村工学会大会講演会参加



講演の様子  
(水土里ネットとっとり 澤課長補佐)

8月30日(水)愛媛大学城北キャンパス グリーンホールにおいて、『2023年度(第72回)農業農村工学会大会講演会連携シンポジウム土地改良と農業農村工学 どうする男女共同参画』が開催されました。中国四国水土里ネット女性の会が参加し、本会、会員支援課 澤課長補佐が講演を行い、コメンテーターとして檀床会長が座談会に参加しました。また、リクルートブースにて中国四国水土里ネット女性の会のパネルを展示し、中国四国管内の女性会の設立状況や水土里ネットのPRを行いました。講演会には全国から大学生の参加もあり、展示ブースで興味深く質問されていました。



宮崎雅夫参議院議員と集合写真



展示ブースの様子

## 中国四国水土里ネット女性の会 R5年度通常総会開催



総会の集合写真

8月31日(木)岡山県農業共済会館において、中国四国水土里ネット女性の会 令和5年度通常総会及び研修会が開催されました。来賓及び会員など計29名が参加しました。

檀床会長から開会の挨拶の後、宮崎雅夫議員から「昨日行われた農業農村工学会大会講演会でも女性参画が取り上げられているのは大きな一歩だと思います。」とご祝辞をいただきました。続いて中国四国農政局 古賀次長に祝辞をいただき、進藤金日子参議院議員からはビデオメッセージをいただきました。

議事では、しまね水土里の女性会 会長の若槻氏が副会長に選任され、令和5年度活動計画(案)が承認されました。総会後は、中国四国農政局農村振興部 水利整備課 大西管理調整官から「土地改良施設の維持管理について」と題して講義を頂き、同局 土地改良管理課 赤澤係長から「中国四国管内土地改良区における男女共同参画」と題して情報提供をいただきました。

その後、昼食会が開かれ、お互いに懇親を深め有意義な時間となりました。

## とっとり水土里の女性会 研修会と現地視察開催



講義の様子

9月12日(火)とっとり水土里の女性会が土地改良会館にて研修会、アリドドームにて現地視察を会員22名で行いました。檀床会長の挨拶のあと、鳥取大学 農学部生命環境農学科 山崎准教授より『農業地域における水圏の窒素汚染について』『流域治水のための田んぼダムやため池の管理について』講義がありました。二酸化炭素による環境問題は良く聞きますが、窒素汚染については新しく聞く内容ばかりで、とても興味深く聞くことが出来ました。また、窒素汚染は酪農の影響が大きいと思われがちですが、近年

の化学肥料の使用により農業も大きな影響を与えていることを知ることが出来ました。

流域治水については、近年の局所的豪雨は河川対策だけでは洪水を防げなくなったこと、田んぼやため池を使った流域全体の洪水対策の必要性を学ぶことが出来ました。

### ～現地視察先の概要～

#### 鳥取大学乾燥地研究センター アリドドーム実験施設

本施設は、乾燥地のシュミレーション実験を行う、世界的にも珍しい日本唯一の実験施設です。世界の研究施設とネットワークを結んでおり、乾燥地研究の中核的役割を担っています。



午後からは、鳥取大学乾燥地研究センター アリドドーム実験施設にて現地視察を行いました。世界的に有名なアリドドーム内では乾燥地の植物栽培や、灌漑実験施設を見学することが出来ました。展示室では、乾燥地研究所が設立した大正12年から砂防造林や砂丘地の営農の研究を行った歴史から、世界の乾燥地の現状についての内容を見学しました。また、今回の研修では、本会、参与の鳥取大学 大学院連合農学研究科 緒方教授に同行していただきました。緒方教授お勧めの見学場所である研究センター屋上から、研究施設の全体と鳥取砂丘地の広大さを一望しました。緒方教授から、「鳥取大学には乾燥地研究、農業土木、営農等に関わる研究者がたくさんいます。今回の繋がりをきっかけに改良区内や営農について困ったことがあれば何でも相談して欲しい。鳥取大学の学生とも繋がって女性会をもっと活性化してほしい。」と、今回の研修会の総括をいただきました。

最後に吉田副会長から「9月12日は鳥取県民の日です。そんな特別な日に、鳥取について学びなおすことができよかったです。」と挨拶されました。当日は土地改良会館1階で、今春に改装したりフレッシュルームにて昼食会を行い、視察後、研修室でフルーツサンドを頂き、会員同士ざっくばらんに意見交換を行うことが出来ました。



集合写真（アリドドームの前で）



意見交換の様子



愛と絆のある農業・農村をめざして  
みどり水土里を愛する  
なかまたちを順次ご紹介

水土里ネットとっとり 技術管理課 技師 田中 清華



職員交流会にて

今年度より鳥取県土地改良事業団体連合会でお世話になっております田中清華です。こちらに勤めて半年経ちましたが、まだまだ分からないことだらけで勉強の毎日です。様々な経験を通して、多くのことを吸収し、少しでもお役に立てるよう日々精進してまいりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

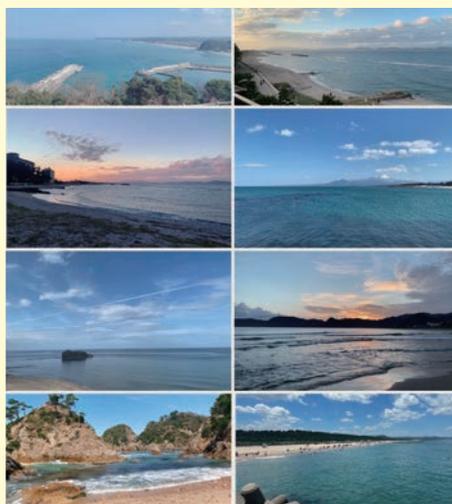
今年の夏は例年に比べてかなり暑かったように感じましたが、皆さまはいかがお過ごしでしたでしょうか。私は慣れない屋外業務で、容赦ない日差しとコンクリートの照り返しを浴び続け、焼け焦げてしまうかと思いました…尋常じゃない暑さのせいか人生初の夏バテを経験し、徐々に体調を崩してしまいました。かなり長引いて2か月が経ち、やっと元通りの日常に戻ってきたところです。健康であることの幸せを噛みしめると同時に今後の体調管理にはより一層気を付けていきたいと強く思った次第です。

基本的にインドアな私ですが、夏になると大好きな海へ行き、水上バイクに乗ったり、ウェイクボードに乗ったりとマリンスポーツをするのが例年の楽しみです。残念ながらこの夏は行くことができませんでしたが、来年は今年のみで思う存分夏を満喫したいと思い、気が早いですが今から色々計画中です！

鳥取には綺麗な海が沢山あるので、季節を問わずドライブに出かけて、ぼーっと眺めたり、友達と海辺でお喋りしたりと季節ごとや時間帯で変わる海の表情を見るのもとても面白いですし、何度行っても飽きません。近年はコロナ禍でなかなか県外に行くことが難しかったため特に県内の海へ沢山行きました。

自己満足なのですが、綺麗に撮れたな～と思うベストショットをまとめてみました。これからも色々な場所に行ってみたいので、ここの海いいよ！とおすすめスポットがありましたら是非教えていただけると嬉しいです。

最後になりますが、段々と日が短くなり、肌寒くなってきましたので皆さまも体調に気を付けてお過ごしください。読んでくださりありがとうございました。



### 編集後記

10月に入り急に涼しくなりましたね！日中との寒暖差に体調崩されていませんか？連合会では台風第7号の災害対応で災害対策班が作られ、年末に向けて怒涛の忙しさとなっています。溜まった仕事を横目に子供たちの世話に帰るのですが、分身の術が使えたらいいのにな…。なんてことを毎日考えています。これからため池フォーラム、むらづくり大会とイベント尽くしですが、皆さまとお会いできるのを楽しみに頑張ります！（福政）